

2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場会社名 株式会社オールアバウト

上場取引所 東

コード番号 2454

URL <https://corp.allabout.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 江幡 哲也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 森田 恭弘

(TEL) 03-6362-1300

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無

: 有 <https://corp.allabout.co.jp/ir/>

決算説明会開催の有無

: 有 (決算説明動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期第3四半期 | 11,562 | △0.7 | △149 | — | △147 | — | △164 | — |
| 2025年3月期第3四半期 | 11,645 | △0.3 | △172 | — | △169 | — | △152 | — |

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 △148百万円(—%) 2025年3月期第3四半期 △144百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期第3四半期 | △11.69 | — |
| 2025年3月期第3四半期 | △10.95 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2026年3月期第3四半期 | 8,471 | 4,299 | 45.9 | 275.79 |
| 2025年3月期 | 8,410 | 4,447 | 48.1 | 289.50 |

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 3,886百万円 2025年3月期 4,048百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期 | — | 0.00 | — | 3.00 | 3.00 |
| 2026年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2026年3月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において中間期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-------|------|-------|-----------------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | 円 銭 |
| 通期 | 16,700 | 4.7 | 100 | 825.9 | 100 | 854.6 | 0 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2026年3月期3Q | 14,223,916株 | 2025年3月期 | 14,103,600株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年3月期3Q | 130,589株 | 2025年3月期 | 118,216株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2026年3月期3Q | 14,045,971株 | 2025年3月期3Q | 13,946,394株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び説明動画の入手方法)

2026年3月期第3四半期決算は、当社ウェブサイト(<https://corp.allabout.co.jp/ir/>)において動画を掲載する予定であります。この四半期決算説明動画で使用する資料についても、同日、当社ウェブサイト(<https://corp.allabout.co.jp/ir/>)に掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (四半期連結損益計算書) | 6 |
| (第3四半期連結累計期間) | 6 |
| (四半期連結包括利益計算書) | 7 |
| (第3四半期連結累計期間) | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| (キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 10 |
| (企業結合等関係) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用情勢・所得環境の改善等を背景に、景気が緩やかに回復しました。しかしながら、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクに加え、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響等に対して懸念があり、依然として先行きは不透明な状況が続いています。

このような経営環境下で当社グループは、メディア&デジタルマーケティング事業とトライアルマーケティング&コマース事業を中心に、「個人を豊かに、社会を元気に。」というミッションのもと、総合情報サイト「All About」や日本最大級のお試しサービス「サンプル百貨店」など、ユーザーやクライアントの皆様にとって最適なソリューション及びサービスを提供すべく、グループ経営を推進してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は11,562百万円(前年同四半期比0.7%減)、営業損失は149百万円(前年同四半期は営業損失172百万円)、経常損失は147百万円(前年同四半期は経常損失169百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は164百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失152百万円)となりました。

報告セグメントの状況は以下のとおりであります。

(マーケティングソリューションセグメント)

当セグメントでは、検索流入減少の影響等によりメディア事業が軟調に推移いたしましたが、拡大するインバウンド市場を背景にグローバルマーケティング事業が伸長し、売上・利益の取り込みに貢献いたしました。また、「PrimeAd」等の戦略投資を継続しております。

以上の結果、マーケティングソリューションセグメントの外部顧客に対する売上高は1,336百万円(前年同四半期比2.7%増)、セグメント損失は168百万円(前年同四半期はセグメント損失213百万円)となりました。

(コンシューマサービスセグメント)

当セグメントにおける売上高は、第2四半期まで堅調に推移したものの、第3四半期に入ってサプライチェーンのシステム課題や国内外ECプラットフォームの販促強化の影響を受けました。また、利益面においては、売れ筋商品の獲得などにより販売単価が改善し粗利率が上昇いたしました。

以上の結果、コンシューマサービスセグメントの外部顧客に対する売上高は10,121百万円(前年同四半期比2.1%減)、セグメント利益は362百万円(前年同四半期比0.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は5,391百万円となり、前連結会計年度末に比べ607百万円減少いたしました。これは主に未収入金が253百万円、未成制作費が30百万円増加した一方、現金及び預金が515百万円、売掛金が289百万円、商品及び製品が97百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は3,080百万円となり、前連結会計年度末に比べ668百万円増加いたしました。これは主にのれんが299百万円、ソフトウェア仮勘定が182百万円、建物が22百万円、投資有価証券が138百万円、関係会社株式が9百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は4,083百万円となり、前連結会計年度末に比べ205百万円増加いたしました。これは主に未払金が313百万円、未払費用が12百万円、前受金が68百万円増加した一方、買掛金が167百万円、未払法人税等が14百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は88百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円増加いたしました。これは主に資産除去債務が2百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は4,299百万円となり、前連結会計年度末に比べ147百万円減少いたしました。これは主に譲渡制限付株式報酬としての新株発行により資本金が21百万円、資本準備金が21百万円増加した一方、41百万円の配当実施及び親会社株主に帰属する四半期純損失を164百万円計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月12日の「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,632,761 | 1,116,974 |
| 売掛金 | 1,782,412 | 1,492,654 |
| 未収入金 | 2,078,102 | 2,332,005 |
| 商品及び製品 | 385,401 | 287,652 |
| 未成制作費 | 77 | 30,795 |
| 前払費用 | 92,147 | 97,441 |
| その他 | 31,666 | 36,161 |
| 貸倒引当金 | △3,100 | △2,152 |
| 流動資産合計 | 5,999,469 | 5,391,532 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 290,545 | 312,696 |
| 減価償却累計額 | △77,352 | △94,586 |
| 建物（純額） | 213,193 | 218,110 |
| 工具、器具及び備品 | 86,061 | 88,376 |
| 減価償却累計額 | △60,376 | △62,759 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 25,685 | 25,617 |
| 有形固定資産合計 | 238,878 | 243,727 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 1,219 | 300,711 |
| ソフトウェア | 858,671 | 860,272 |
| ソフトウェア仮勘定 | 81,148 | 263,656 |
| その他 | 522 | 522 |
| 無形固定資産合計 | 941,562 | 1,425,162 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 558,510 | 697,202 |
| 関係会社株式 | 90,037 | 99,118 |
| 破産更生債権等 | 1,810 | 1,810 |
| 差入保証金 | 319,848 | 333,972 |
| 繰延税金資産 | 229,536 | 244,849 |
| その他 | 33,088 | 35,980 |
| 貸倒引当金 | △1,810 | △1,810 |
| 投資その他の資産合計 | 1,231,022 | 1,411,124 |
| 固定資産合計 | 2,411,463 | 3,080,014 |
| 資産合計 | 8,410,932 | 8,471,547 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,054,217 | 886,747 |
| 未払金 | 2,248,792 | 2,562,575 |
| 未払費用 | 393,218 | 405,636 |
| 未払法人税等 | 30,700 | 15,745 |
| 未払消費税等 | 35,142 | 22,185 |
| 前受金 | 83,552 | 152,074 |
| 預り金 | 19,235 | 24,372 |
| 賞与引当金 | — | 2,427 |
| その他 | 12,817 | 11,838 |
| 流動負債合計 | 3,877,676 | 4,083,601 |
| 固定負債 | | |
| 資産除去債務 | 83,520 | 86,224 |
| その他 | 2,459 | 1,944 |
| 固定負債合計 | 85,979 | 88,169 |
| 負債合計 | 3,963,655 | 4,171,771 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,318,616 | 1,339,972 |
| 資本剰余金 | 1,897,166 | 1,876,566 |
| 利益剰余金 | 998,430 | 834,236 |
| 自己株式 | △167,916 | △167,916 |
| 株主資本合計 | 4,046,296 | 3,882,858 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,452 | 3,898 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,452 | 3,898 |
| 新株予約権 | 6,130 | 6,130 |
| 非支配株主持分 | 392,397 | 406,888 |
| 純資産合計 | 4,447,276 | 4,299,775 |
| 負債純資産合計 | 8,410,932 | 8,471,547 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|---------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 売上高 | 11,645,256 | 11,562,512 |
| 売上原価 | 4,619,449 | 4,266,086 |
| 売上総利益 | 7,025,807 | 7,296,426 |
| 販売費及び一般管理費 | 7,198,295 | 7,446,401 |
| 営業損失(△) | △172,488 | △149,975 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,903 | 2,698 |
| 受取配当金 | 3,000 | 4,000 |
| 持分法による投資利益 | 8,251 | 9,080 |
| その他 | 3,013 | 5,646 |
| 営業外収益合計 | 16,167 | 21,425 |
| 営業外費用 | | |
| 投資有価証券評価損 | 3,321 | 9,022 |
| 消費税等差額 | 4,958 | 7,293 |
| 譲渡制限付株式関連費用 | 3,482 | 2,397 |
| その他 | 1,690 | 528 |
| 営業外費用合計 | 13,452 | 19,241 |
| 経常損失(△) | △169,772 | △147,791 |
| 特別利益 | | |
| 倉庫移転費用戻入益 | 4,834 | — |
| 事業譲渡益 | 4,027 | — |
| その他 | 953 | 11 |
| 特別利益合計 | 9,815 | 11 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 0 | 870 |
| 投資有価証券評価損 | 2,995 | — |
| 特別損失合計 | 2,995 | 870 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △162,952 | △148,650 |
| 法人税等 | △17,131 | 1,052 |
| 四半期純損失(△) | △145,821 | △149,703 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 6,882 | 14,490 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △152,703 | △164,193 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|-----------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 四半期純損失(△) | △145,821 | △149,703 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,402 | 1,446 |
| その他の包括利益合計 | 1,402 | 1,446 |
| 四半期包括利益 | △144,418 | △148,257 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △151,301 | △162,747 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 6,882 | 14,490 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減したうえで、法定実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他 | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|--------------------|----------------|------------|-----|------------|--------------|--------------------------------|
| | マーケティング ソリューション | コンシュー マサービス | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 顧客との契約から生 じる収益 | 1,301,824 | 10,343,432 | 11,645,256 | — | 11,645,256 | — | 11,645,256 |
| 外部顧客への売上高 | 1,301,824 | 10,343,432 | 11,645,256 | — | 11,645,256 | — | 11,645,256 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 29,436 | 110 | 29,546 | — | 29,546 | △29,546 | — |
| 計 | 1,331,260 | 10,343,542 | 11,674,802 | — | 11,674,802 | △29,546 | 11,645,256 |
| セグメント利益又は損 失(△) | △213,413 | 362,378 | 148,964 | — | 148,964 | △321,452 | △172,488 |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△321,452千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|--------------------|----------------|------------|--------------|------------|--------------|--------------------------------|
| | マーケティング ソリューション | コンシュー マサービス | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 顧客との契約から生 じる収益 | 1,336,606 | 10,121,339 | 11,457,945 | 104,566 | 11,562,512 | — | 11,562,512 |
| 外部顧客への売上高 | 1,336,606 | 10,121,339 | 11,457,945 | 104,566 | 11,562,512 | — | 11,562,512 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 24,369 | 491 | 24,861 | — | 24,861 | △24,861 | — |
| 計 | 1,360,976 | 10,121,830 | 11,482,806 | 104,566 | 11,587,373 | △24,861 | 11,562,512 |
| セグメント利益又は損 失(△) | △168,631 | 362,783 | 194,151 | 22,352 | 216,504 | △366,479 | △149,975 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、銀行代理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△366,479千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当中間連結会計期間より、株式会社みらいバンクを連結子会社化したことに伴い、報告セグメントに含まれない事業セグメント「その他」を新たに追加しております。なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|---------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 減価償却費 | 279,690千円 | 300,945千円 |
| のれんの償却額 | 2,232千円 | 19,847千円 |

(企業結合等関係)

(株式会社みらいバンクの株式取得による企業結合)

当社は、2025年5月23日開催の取締役会において、株式会社みらいバンクの発行済株式の全てを取得し、子会社化することを決議いたしました。当該契約に基づき、2025年5月26日を株式譲渡実行日として、当該株式の全てを取得いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業 株式会社みらいバンク

事業の内容 銀行代理事業、金融に関する情報サービス提供事業

(2) 企業結合を行った主な理由

株式会社みらいバンクは、銀行代理業を主な事業とする金融サービス仲介業者です。住信SBIネット銀行株式会社との提携を通じて「みらいバンク」ブランドで各種金融商品・サービスを提供しており、主に住宅ローンの手数料収入を収益源に事業拡大を図っております。

当社グループでは、祖業である「All About」を中心としたインターネットメディアビジネスなどで構成されるマーケティングソリューションセグメント、そしてサンプル百貨店やdショッピングなどeコマース系の事業で構成されるコンシューマサービスセグメントという2つの事業セグメントに加えて、当社グループの中長期的な成長に資する新たな事業の柱とすべく、お金・健康・キャリア・ホームといった人生の基盤となるライフアセットマネジメント領域における事業開発投資も行っております。

同社を当社グループに迎えることで、ライフアセットマネジメント領域における新たな事業の柱が生み出され、中長期的な成長にもつながるものと判断し、株式を取得することといたしました。

(3) 企業結合日

2025年5月26日（株式取得日）

2025年5月31日（みなし取得日）

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

企業結合直前に所有していた議決権比率 ー％

追加取得した議決権比率 100.0％

取得後の議決権比率 100.0％

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価とした株式の取得により被取得企業の議決権を100.0%取得したことによります。

2. 第3四半期連結会計期間に係る第3四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2025年6月1日から2025年12月31日

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

| | | |
|-------|----|-----------|
| 取得の対価 | 現金 | 414,700千円 |
| 取得原価 | | 414,700千円 |

4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

| | |
|----------|----------|
| アドバイザー費用 | 24,500千円 |
|----------|----------|

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

319,339千円

なお、のれんは、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(2) 発生原因

被取得企業の資産及び負債を企業結合日の時価で算定した額（純額）が、取得原価合計を上回ることにより発生しております。

(3) 償却方法及び償却期間

のれんの償却については、効果の発現する期間（10年）を合理的に見積り、当該期間にわたり均等償却しております。

6. 取得原価の配分

当第3四半期連結会計期間末において、企業結合日における識別可能な資産及び負債の特定並びに時価の算定が未了であり、取得原価の配分が完了していないため、その時点で入手可能な合理的情報に基づき暫定的な会計処理を行っております。

7. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

| | |
|------|-----------|
| 流動資産 | 136,717千円 |
| 固定資産 | 8,910千円 |
| 資産合計 | 145,628千円 |
| 流動負債 | 50,267千円 |
| 負債合計 | 50,267千円 |